



枕歌
 秋の集巻
 上

特別
 イ 4
 3163
 61(1)





中頁
44
3163
6(1)

やうやうしよららるる
はひ方集いもくし
てせくろ標集家し集
よららるる教し
こはとあひあし
又おほしあらわれ
紙根乃このも
とらてるい入
うらめし



もくして早流り
しよつて後学乃あ
まふに海に海しとら
て各々の款とせわん
の書はよしせりる宛ある
はふしひれしる系物し
てぞんたしるにうなを
しよつて又しわらん
るに方しよしぬに流り

やもじりしぬへし勢と
ひくして末勘國乃名
ぬいしつちれにせつとの
せさく全部一冊の
たえ勢枕秋乃勢と
しよ九和勢のなうひし
らぬさひにぬりるこ
しよ末としんのひし
しよしよしよしよし

と秋あしんらんらんも
 ろこしきそとゆのり
 けしあれは秋のたのま
 うきとつこゆらさあふ
 もゆきざんあふあふ
 としげりあし
 らふとあふり

哥枕秋乃詔とる月録

山	一	嶺	垂	谷	卒	二
松	卒	三	坂	六	卒	四
園	六	卒	路	七	卒	一
森	七	卒	林	八	卒	二
原	九	卒	牧	十	卒	三
橋	十	卒	海	十	卒	五
濱	十	卒	浮	十	卒	三
崎	十	卒	津	十	卒	一
灘	十	卒	門	十	卒	四
淀	十	卒	磯	十	卒	九
澗	十	卒	瀬	十	卒	二

湖 百幸三 滝 百幸八 川 百幸十二
 江 百幸十五 沼 百幸九 澤 百幸十一
 池 百幸十二 堤 百幸七 井 百幸八
 水 百幸一 湯 二百 都 二百五
 里 二百六 村 二百九 市 二百五
 寺 二百三 社 二百九六

有るは先づの... 川の河を築か...
 新選... 二冊...
 大... の... の...
 ... 初め... 河を...
 ... 河を...
 ... 河を...
 ... 河を...
 ... 河を...

山



山とせり... 峰 嶽 高 根 谷 坂
 尾上... 峰 谷...
 ... 山...

八雲

山 山 山 山 山 山 山 山 山 山
 ... 山... 山... 山... 山... 山... 山... 山... 山... 山... 山...

山

日 福荷
○ころりふらふら 枝このよもひらとさ

こころりふらふらとさといふらんよも

傍り花時鳥鹿 じつらん 峯

傍り花時鳥鹿 じつらん 峯

の枝ころりの枝 枝の房 いうりれ 林

ゆふこのやーう 三柱 二の灯 日

二のやうさ 日 三柱 二の灯 日

志 志 志 志

まよ 三柱 二の灯 日

二月やうお務 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

日 二 三柱 二の灯 日

善徳日
○同

近江のりぶがよに湖の海ありてま
ふしむに合ふりて善徳のよがよに
夏の高河ありてのよがよに善徳あり
又よもまに近江のよがよに善徳あり
よもり善徳よに善徳ありてあり
橋 ちよこさけ

近江 沙高
○いさよのよに海中より高ありて

あまのりぶがよに善徳ありてあり又善徳
うよいよに善徳ありてありてあり
本のよに善徳あり

同 伊香湖
○いさよのよに海ありてのよ

夫木
あまのりぶがよに善徳ありてありてあり

日板舎
○いさよのよに海ありてのよ

夫木
あまのりぶがよに善徳ありてありてあり
念のよに善徳ありてありてあり

日名
○いさよのよに海ありてのよ

夫木
あまのりぶがよに善徳ありてありてあり

日名
○いさよのよに海ありてのよ

比 善徳ありてあり

同 日
○いさよのよに海ありてのよ

○いさよのよに海ありてのよ

後え
あまのりぶがよに善徳ありてありてあり

○いさよのよに海ありてのよ

○同 日
あまのりぶがよに善徳ありてありてあり

○同 日

あまのりぶがよに善徳ありてありてあり
あまのりぶがよに善徳ありてありてあり
あまのりぶがよに善徳ありてありてあり

歌

人丸

生かすはなはなとてあはれなるはなはな
あはれなるはなはなとてあはれなるはなはな
あはれなるはなはなとてあはれなるはなはな

○いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

ちこりた林

日徳松

○いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

つり田のり

馬房 彦彦

○いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

五

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

○いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

北條 妹背

美峰のふもとをそがりてきと流る

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

○いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

日徳松

○いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

山城 彦彦

○いづれや山にのぼるこころはたれとてはなはな

いしやうり又いしやうり
はちやうり馬一の馬

○いしやうり

いしやうり馬一の馬
いしやうり馬一の馬

○いしやうり

いしやうり馬一の馬
いしやうり馬一の馬

○いしやうり

いしやうり馬一の馬
いしやうり馬一の馬

○いしやうり

いしやうり馬一の馬
いしやうり馬一の馬

○いしやうり

いしやうり馬一の馬
いしやうり馬一の馬

いしやうり馬一の馬
いしやうり馬一の馬

○いしやうり

いしやうり馬一の馬
いしやうり馬一の馬

○いしやうり

いしやうり馬一の馬
いしやうり馬一の馬

○いしやうり

いしやうり馬一の馬
いしやうり馬一の馬

○いしやうり

いしやうり馬一の馬
いしやうり馬一の馬

○いしやうり

いしやうり

いしやうり

大和丹を松
○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

大和丹を松
○みゆのひり

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

大和丹を松
○みゆのひり
万十
大和丹を松

大和丹を松
○みゆのひり
万十
大和丹を松

大和丹を松
○みゆのひり
万十
大和丹を松

大和丹を松
○みゆのひり
万十
大和丹を松

大和丹を松
○みゆのひり
万十
大和丹を松

大和丹を松
○みゆのひり
万十
大和丹を松

大和丹を松
○みゆのひり

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

○みゆのひり
万十
大和丹を松

日馬部
○とりのうさぎのうさぎのうさぎ

うさぎのうさぎのうさぎのうさぎ

田舎のうさぎ

日馬部
○とりのうさぎ

またとてうさぎのうさぎ

おとりのうさぎのうさぎのうさぎ

大和十市
○とりのうさぎ

おとりのうさぎのうさぎのうさぎ

日馬部
○とりのうさぎ

後中
ゆつたうさぎのうさぎのうさぎ

近江鳥部
○とりのうさぎ

おとりのうさぎのうさぎのうさぎ

おとりのうさぎのうさぎのうさぎ

おとりのうさぎのうさぎのうさぎ

日馬部
○とりのうさぎ

また
おとりのうさぎのうさぎのうさぎ

後中
○とりのうさぎ

丹波鳥部
○とりのうさぎ

また
おとりのうさぎのうさぎのうさぎ

後中
○とりのうさぎ

また
おとりのうさぎのうさぎのうさぎ

古佐
○とりのうさぎ

おとりのうさぎのうさぎのうさぎ

丹波鳥部
○とりのうさぎ

山崎

之考
○ちりぬいしりしをさかすけりしは千代に
四十年一

○ちりぬいしりし後のちりぬいしりし

ちりぬいしりし

飛馬 千夜市
○ちりぬいしりし

ちりぬいしりし

山崎 吳山

○ちりぬいしりし

ちりぬいしりし

○ちりぬいしりし

ちりぬいしりし

○ちりぬいしりし

ちりぬいしりし

ちりぬいしりし

ちりぬいしりし

山崎 吳山

○ちりぬいしりし

○ちりぬいしりし

○ちりぬいしりし

○ちりぬいしりし

○ちりぬいしりし

ちりぬいしりし

ちりぬいしりし

ちりぬいしりし

ちりぬいしりし

近々鶴鳴山

○ワの山 実鶴鳴山より来ててうりり

ひさしの吹つこのもー ぼろぼろ我立

松ののたしーのたしーのたしーのたしー

とーのたしー

陸奥 不忌

○ワの山 一の戻

まは

まはのたしーのたしーのたしーのたしー

左様

石見 後乃

○ワの山

百二

太のたしーのたしーのたしーのたしー

人ぬ

紀伊 和保

○ワの山

まは

まはのたしーのたしーのたしーのたしー

薩 摩

○うも山 麓芝川 日林

まはのたしーのたしーのたしーのたしー

日林

○うも山 ちやあつきのうも山

林のたしーのたしーのたしーのたしー

先づり 橋 鶴 鳴 り と おろろ ね び と

まはのたしーのたしーのたしーのたしー

松 玉 娘 を 孫 の 孫 系 り と ち の 世

ね の たしーのたしーのたしーのたしー

く の たしーのたしーのたしーのたしー

ゆ り と わ れ 山 下 と 行 ぬ 冬 菫

日林

○うも山 泉のたしーのたしー

万代とつり 子月 橋 お 泉 志 孫 の

松 の たしーのたしーのたしーのたしー

泉 徳 林 の たしーのたしーのたしーのたしー

こゆい

日林取 ○うも山 泉のたしーのたしー

○う

十

やんまりり 何鳥鹿お茶ねと孫
清洲の文

日権山
○うららの山 川里とさへはるはる

ま木
こわれり樹のこぼれりうららも権の山を築き後

日権山
○うららの山 一のうらやこまりり

権 昔のむらうらぶらうはの朝習

日権山
○うせいの山 夜をせいに夜とくまら

あらし又うこくこくこくこくこく

どろり 雲 何事 ころころ ねねね

ことりのみ

古今
おびんがきりお茶茶川は丸きり夜をせ

日鏡山
○うららの山 ぶらぶらの一とまりり

大和 日
○うららの山 川のさきをの島と後り 雲

友 鳥羽の山 波対鳥 水た後り 昔の山

厂 鹿お茶茶川 夜 朝をせ 野を

神 ゆらゆらとさね 吾れ 吾の山

いんこの奥 夜をせ 川 夜をせ

うらら茶 山の山 野 夜をせ

日権山
○うららの山 一の山 雲とさへはる

ま柳 青柳の 権の 一とまりり

こりー かくらー ぶらぶらの一

あけくゆー ぶらぶらの一

もろろー かくらー 又さのま

そーと 夜をせ 川 夜をせ

立田山 鳥羽川 吾等 那古海を

しらけれも 夜をせ のまら 鳥柳

権の山 ぶらぶら 一とまりり

伊勢林亭
○うぐいす山

多言
秋のふし林亭をきつて山の手は海は便也
長引

日隈乃
○うぐいすの山 野崎の景日記

多言
こゝもまきこゝもや秋を山原の山は鹿の窟
行家

相模 鎌倉
○うぐいすの山 花 阿鳥 三々こゝもまき

こゝもまき 月夜

武蔵 蠅
○うぐいすの山 萩

上総 取山
しうざりの山

懐才
こゝもまきこゝもまき 山中の山原の山を

武蔵 鹿嶋
○うぐいすの山

鹿とあり 野浦は崎 林宮

近江 鏡山
○うぐいすの山 鏡山をきつてうぐいす

こゝもまき 又ハチのまきこゝもまき
いつり 橋 叶子馬 くれ花 郭公
白柴 玉搔松 玉ころ 鹿 山元
鳥の居候の影のこゝもまき

長引
残心はまきこゝもまき 山原の山を
けさのわがこゝもまき

日林舎
○うぐいすの山

多言
こゝもまき 山原の山を
山

日林舎
○うぐいすの山

多言
こゝもまき 山原の山を
山

信濃凡載

〇うごごごの山 ちねいんごごごの山

後りの言和の山

唐真語

〇うごごごの山 一の山

方子

中書にて諸山の母をひしり海をえの山

外

日金山
〇うかふ

夫木

金山すさく海とくたはる公家

飛か作

〇うごごごの山 おほいんごごごの山

ふらり又白雲の公重よりけ

ふらり又もくし海のうごごご

雪とちねいんごごご

丹波津南備大和右月
〇うごごごの山

子載

丹波津南備大和右月

丹波桂
〇うごごごの山

抄抄

ス方月桂のうごごごのうごごご

日如本針

〇うごごごの山 さねうごごご

夫木

れつごごごの山

鳥形見

〇うごごごの山

薩々

宮本

佐か作
〇うごごごの山

夫木

一かよごごごの山

佐伊社藏
〇うごごごの山

奥右

と海の山

合右

日加信王
〇うしど山

光信
うしど山の麓にありて山ありてふかふか風を吹

日林寺
〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

日蓮門
〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

〇うしど山 山ありてふかふか風を吹

しんめい... 新の字は... 又新... 白... 又... 田... 名... 古傳... あり... 川... 下... 農... 田... 名... 古傳... あり... 川... 下... 農... 田... 名...

て掃蕩... 以後... 田... 川... 農... 田... 名... 古傳... あり... 川... 下... 農... 田... 名...

日 高... 又... 田... 川... 農... 田... 名... 古傳... あり... 川... 下... 農... 田... 名...

ともつこさあり 栞とりーアね
果林も養うたののしじらび全
くあり、野 養育のかりりや日

〇〇〇天
〇〇〇海らーのん みるのーうーんあり

うーいーやーう海しはーんいりす
とがふりり 道 栞ら海の敷
とりーお果林 味 みるの
差 志ち 奉つー

〇〇〇
〇〇〇 差 いく 境 たりり後
〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

○
○

三十一
三十二

丈木
星の何由を尋ねたはて珠滅の心をはなれ
研作 王政
○いほさう山 いほさう山いほさう山いほさう
いづり 乾る といひ

遠に 三軒
○いほさう山 花蜂 鹿の葉 踏馬を
さき ぬりし の 葉 さきぬられて
いづり

丈木
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
指授 立野
○いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山

近に 鷹三尾
○いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山

○いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山

○いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山

○いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山

○いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山

○いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山

○いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山
いほさう山いほさう山いほさう山いほさう山

染果

動りぬきこころ 守りきり 染るん 染果

後成

○ 佐波 三井

名考

その供やまをうししたはらちののり

○ 陸奥多岐志根

名考

ゆもをうししたはらちののり

○ 能登 三井

名考

ゆもをうししたはらちののり

○ 中 三井

名考

ゆもをうししたはらちののり

○ 丹波 倉備中有日

名考

ゆもをうししたはらちののり

○ 越前 三井 郭 三井

名考

ゆもをうししたはらちののり

○ 備前 三井

名考

ゆもをうししたはらちののり

一 鹿 糸 鐘 三井

○ 石 絶 三井

名考

ゆもをうししたはらちののり

○ 備中 三井

名考

ゆもをうししたはらちののり

○ 丹 三井

名考

ゆもをうししたはらちののり

○ 能登 三井

名考

ゆもをうししたはらちののり

○かろるゝ後注 様々 ーのふーの申とーの

ふちし洋りの桶のしれ業

伊が又升積

○かどとこのと

抄後

な命

流出の洞のうらまは立てふとたのこころ業

多枝 後歌

○のりと山のふ 荻とふり河馬と

ー 萩のこのま 多枝ののーと

うめり

能登 能登鳴

○のとしれーぬと

五十

大伴盛徳

とさこそ母まふらりよのれ時を

これかこらーちーの美代神ひそ

藏 大内

○おねうらら山 大やう奇禁中縁と

百あつーさく竹のーいさこさる

花時鳥ねくう拾遺山も沖ま

夫木

糸や大月とて感ふうらまはとてりそは

名子

うらまはのふさぎたふとあけりて

月 男と

○おとこ山 萩のさくうさーれむ

そとけくー松とこの夜つこのつえ

その坂所ま 佐川 後合 けり

天川

日 太系 當國有西今一はい大系や中陸と流り

○かゆも山のふ 鹿 桑うぬつら桑

さー粟川木 わけひ 星 ちり星のふ

川 小野 後合 勝清水 八束 日

日 腫と

○かちろのふ

又木

箱よる勝のふ花揺らうふらわーと

○おしとらと

大和 後

くらりの物産のよきものなりぬるものなり

○あはれいづるものなりぬるものなり

日大倭

○あはれいづるものなりぬるものなり

赤黒

赤黒いものなりぬるものなり

日大倭

○あはれいづるものなりぬるものなり

赤黒

赤黒いものなりぬるものなり

日大倭

○あはれいづるものなりぬるものなり

赤黒いものなりぬるものなり

赤黒いものなりぬるものなり

赤黒いものなりぬるものなり

赤黒

赤黒いものなりぬるものなり

あはれいづるものなりぬるものなり

丹後大

○あはれいづるものなりぬるものなり

赤黒

赤黒いものなりぬるものなり

長門西

○あはれいづるものなりぬるものなり

赤黒

赤黒いものなりぬるものなり

長門西

○あはれいづるものなりぬるものなり

赤黒

赤黒いものなりぬるものなり

日大倭

○あはれいづるものなりぬるものなり

赤黒

赤黒いものなりぬるものなり

○あはれいづるものなりぬるものなり

赤黒

○あはれいづるものなりぬるものなり

赤黒

赤黒いものなりぬるものなり

大和 只女
○くらしうし

大和 只女
○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

小松京 妙徳寺 興定 家 収 藤原は
とこのの海 谷水 志 振

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

舟後 倉崎
○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

○くらしうし

相模公重
○やうしん ありーのまへーとほりま

子馬時馬ーりー

○やうしん

人者
姉うけいやあていふまきつらとのこゝろ

伊豫 矢野井

○やのうしん かの魚のーあひら

鹿一ノおま

蔵松雄

○はらのとん じまーかた

町馬 せほり

日 ねを

○はらのかん ちやあーとほり

あふひ おま 併 佐 傍 林 せ ぬ ち

井 井 堀 ち の の 井 ー 実

日 ねを
○はらのかん

赤松

河合 松の 裾山 石 ころ 松 入 の 松 丸 人

日 ねを 向

○はらのかん ころころ ちやあーとほり

とつち ころころ ちやあーとほり 松 丸 人

居 ころころ ちやあーとほり 松 丸 人

松 丸 人 ちやあーとほり 松 丸 人

松 丸 人 ちやあーとほり 松 丸 人

松 丸 人 ちやあーとほり 松 丸 人

松 丸 人 ちやあーとほり 松 丸 人

日 又 赤下 松丸 併 有 同 名
○はらのかん 山 馬 と あり

新 石 田 ち あり

松 丸 人 ちやあーとほり 松 丸 人

松 丸 人 兼

○はらのかん 山 侍 ちやあーとほり

子 馬 時 馬 鹿 丸 の 推 察 山 川

下 松 待 乳

○はらのかん 山 ちやあーとほり

侍 乳 山 ちやあーとほり 鹿 丸 の 推 察 山 川

下野 檀山
○はゆこの山

紀伊
川に流るる水はもとをたらしまらば檀の山火流

島中 檀山
○はゆこの山

出光
十之九は檀山にありし檀の山に接する

日 正木
○はさねの山

隆徳
木
阿波の山は檀の山にありし檀の山に接する

日 正木
○はゆこの山

院 隆徳
凡雅
村の山は檀の山にありし檀の山に接する

紀伊 侍乳
○はゆこの山

葛原 山
○はゆこの山

豊後 山
○はゆこの山

肥前 檀山
○はゆこの山

杉原
松浦の山は檀の山にありし檀の山に接する

山城 布留
○はゆこの山

万六
ふたつは檀の山にありし檀の山に接する

百 船山
○はゆこの山

志保 山
○はゆこの山

日 伏見
○はゆこの山

野 檀山
○はゆこの山

日 源光
○はゆこの山

日 正木
○はゆこの山

妻木
村の山は檀の山にありし檀の山に接する

○山

三六

芳心

不忠

○ぬりの山

懐中

かまこのあつたふれゆるるる者あり

懐中

○ぬり船取肥有田名

○ぬりころ山

赤集

赤集

凡そぬり船取有田名

○ぬり流の山

絶伊

絶伊

丈夫

友松坂押切り

○ぬり筆の山

松坂

○ぬり山

赤集

善のぬり山

西行

○ぬり山

○ぬり山

柳橋口一里 望遠の 関川 岑

拾遺

山

○ぬり山

日物

○ぬり山

下草

○ぬり山

日巨

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○ぬり山

○日己高見
○さうらうさう 夜台

金葉
夜台の浦にまゝに
浮城

○さうらうさう

秋勅
さうらうさうの
秋仲

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋後 秋心

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

○さうらうさう
秋中 秋大

秋送 秋のつゆり 大井川 鎌倉 くらと 日
田入 田入のつゆり 秋のつゆり 秋のつゆり 秋のつゆり

日 愛宕 〇あついで 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

高橋 高橋のつゆり 高橋のつゆり 高橋のつゆり 高橋のつゆり 高橋のつゆり 高橋のつゆり 高橋のつゆり 高橋のつゆり 高橋のつゆり

日 粟田 〇あついで 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

友人 友人のつゆり 友人のつゆり 友人のつゆり 友人のつゆり 友人のつゆり 友人のつゆり 友人のつゆり 友人のつゆり 友人のつゆり

日 有極 〇あついで 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

保 保松 保松のつゆり 保松のつゆり 保松のつゆり 保松のつゆり 保松のつゆり 保松のつゆり 保松のつゆり 保松のつゆり 保松のつゆり

日 秋山 〇あついで 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

大和 天香具 〇あついで 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

いんげんを天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
ひかり 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
り 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
す 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
香具 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
と 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
万 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
と 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
官 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
栞 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入
遊 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入 天の字入

日青巻具
○あしうく山

作志不詳
山

日痛足
○あしうく山

山 郭公の松 松系樹の影
林 山 川

古人多
あしうく山の松 松系樹の影
山

日阿保
○あしうく山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

日赤層
○あしうく山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

日青祖
○あしうく山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

日青柳
○あしうく山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

日秋篠
○あしうく山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

山
あしうく山の松 松系樹の影
山

つれづれにやうなまゝに

伊勢郡
○あさりの山

○あさりの山 常陸丸

○あさりの山

○あさりの山 市原王

○あさりの山 日新

○あさりの山 寺河

○あさりの山 相模

松井本 玉小巻 つる あさりの山
あさりの山 あさりの山
あさりの山 あさりの山
あさりの山 あさりの山
あさりの山 あさりの山

不二の峰 あさりの山

○あさりの山

○あさりの山 あさりの山

○あさりの山

○あさりの山 あさりの山

○あさりの山

○あさりの山

○あさりの山 あさりの山

○あさりの山 あさりの山

○あさりの山 あさりの山

○あさりの山 あさりの山

あそぶあじ——のちのちの川

産奥安積

○あそぶ山

指のふしの井

古今序

あそぶ山

日 金持

○あひの山

とりー園里川

及探

あひの山

月 秋田

○あそぶ山

赤塚

産奥の畑田

及探

○あそぶ山

あそぶ山

あそぶ山

越前

○あそぶ山

紫松原 菱越の橋人々

秋田

矢田のふ

あそぶ山

母は

○あそぶ山

後

あそぶ山

信守 朝来

○あそぶ山

懐中

あそぶ山

梅 青山

○あそぶ山

あそぶ山

飯中 秋田

○あそぶ山

玉環

あそぶ山

あそ

あそ

孫傳佐伯
○ささき山 弁じとらり

四土田
○ささき山 ちんちんとも青のぼの
ささき山 弁じとらり
ちんちんとも

まに佐黄中
○ささき山 のがら山 ちんちん
つげとらり 枝り 指者とらり
ちんちんとも 又とらり
らひとらり 時鳥 一ノ鹿 鹿松
芝冬 しの 枝り 木のてらり
床 枝り 枕 枝り 夢 ちんちん
しりとの 里 ちんちん

武蔵狭山
○ささき山 ちんちんとも
ちんちんとも ちんちんとも
ちんちんとも ちんちんとも

近江丹波
○ささき山 田ちんちんとも
ちんちんとも

柴 嶽
同 細石 丹波有日名
○ささき山 ちんちんとも
ちんちんとも

日橋山 丹波有日名
○ささき山 ちんちんとも
ちんちんとも

信濃更級
○ささき山 かの山 月とらり
ちんちんとも

後か 佐倉形
○ささき山 ちんちんとも
ちんちんとも

大木
○ささき山 ちんちんとも
ちんちんとも

冊後 俣野

るる

ゆいお其のねの寝屋よまき入も 冊とせえ

巨房

日 拾芥
○ゆいのお

日

名正し
万代とちよひやちよひき孫らるゆいのよれお寝て

後ちち孫同

○ゆいよのよのよ せこ 鹿松 藤里

名正し
○ゆいよのよのよ

○ゆいよのよのよ 又とよよのよ

釣糸とよよのよのよのよ 揚子屋
若うのよのよのよのよのよのよ

○ゆいよのよのよ せこ 鹿松 藤里

○ゆいよのよのよ

日 拾芥
○ゆいよのよのよ せこ 鹿松 藤里

名正し

○ゆいよのよのよ せこ 鹿松 藤里

人 和 三 持
○ゆいよのよのよ せこ 鹿松 藤里

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

ゆいよのよのよのよのよのよのよ

佐佐木 沖射

〇~~~~~

~~~~~

下野 三巻

〇~~~~~

陸奥 陸奥

〇~~~~~

五十八

陸奥 陸奥

〇~~~~~

~~~~~

紙中 見奈津

〇~~~~~

~~~~~

舟渡 舟尾

〇~~~~~

~~~~~

因幡 三角

〇~~~~~

~~~~~

石見 津一塔

〇~~~~~

~~~~~

北伊 三橋

〇~~~~~

~~~~~

大和 津山 一反仔

〇~~~~~

~~~~~

美濃 美濃

〇~~~~~

~~~~~

伊勢 伊勢

〇~~~~~

~~~~~


○志所 伴 遠道

熊 久 尾 原

○志所 伴 遠道

菅 原 松 茂 地

○志所 伴 遠道

つ ち じ り 河 邊

○志所 伴 遠道

森 田 村 田 村

○志所 伴 遠道

近 江 橋 付

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

○志所 伴 遠道

孝は器
しんがしんが 弁はうのむとこの 補通のり

いんが

万三
このしんが神これおきあひの法備うう 柳きり丹

山成水室

○ひじろしん 臥寝あよひじろかぶのや

と目のくくくぬのやくくわらぬ

よあふとやわてさしひんしんちん

うらうらしてをねんくくくぬ

ちわらうひしそよふちんちん

いそふ月朝日ふぬ室の口く

いそぬくくくくくくくくく

○さし 中さし 柳の葉の トササ

まき ね木このまき

日一備 ○ひじろしん そのお家 杉樹

日日茶

○ひじろしん

日新 日新はくくくくくくくくく 柳のや成洗

大わ川

○ひじろしん ちんぬのーと陸り

お島 お家

日中茶

○ひじろしん ちんぬのーと陸り

赤集

大たぬや ちんぬのーと陸り

日桂茶

○ひじろしん ちんぬのーと陸り

お字中鳥 ちんぬのーと陸り

物

ちんぬのーと陸り

おひじろしん

伊勢茶

○ひじろしん

相模 日中茶

○ひじろしん

近江五十師

○いぢぢの歌 花 葉はゆき

花末

白木の花の指とふさぎをいぢぢとありて
花末或用佐

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

懐古の歌

○いぢぢの歌

花末

細心の叢とらんはるるをいぢぢとありて
花末

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

近江

○いぢぢの歌 一のまよも

葉はゆきのあり

日向速日

○いぢぢの歌 天孫降臨の伝と

花末

うさねぢの歌よまふる天の孫降の伝と
花末

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

大和山

○いぢぢの歌

花末

白うのりるをては思とるの歌よ花白あり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

竹は凡歌

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

○いぢぢの歌 葉はゆきのあり

さくらノ枝 枝葉たより 洞一の洞 八重
しんきりりのしんきり 鏡の月の
天懸り
那よりそのまきしんきり 奥の奥の川の水 往つた

〇くまの炭 事おのれよあり

何内 〇くまの炭 淀川里ると徳り

丈夫 都の坊様さきしりゆきしり 炭の炭の
紀伊七越

〇かきくまの炭

山家 まらる月のわたり 事おのれよあり 西り

〇おのれ炭

合衆 大木うみし 行き
はれおのれとくまの炭 じりおのれ

〇おのれ炭

新よ 姉つあつり 付てもうんと 大わらる 大木うみし 炭の炭

〇くまの炭

藤海 ころちけのや 事おのれよあり 事おのれよあり

〇くまの炭 事おのれよあり

〇くまの炭 事おのれよあり

山家 秋のくまの炭の本 枯す様うまの炭

〇くまの炭 事おのれよあり

〇くまの炭 事おのれよあり

増石 白き炭 坂の上 事おのれよあり 事おのれよあり

〇くまの炭

丈木
くわての箱やせりこたせか松ふれし鹿の鳴き

近江
○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり

山樺
○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり

月阿弥地
○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
儀中
ふんふん
むんむん
むんむん

大和青松
○あゝと縁が夜 幸地ふのぼりあり
よこあり ことく 月こころんお葉
栢の村ま ことむらう 吉野 ありあり

相模
○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
けは
○ありありの夜 幸地ふのぼりあり

越前
○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
はよあり

相模相模
○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
近江
○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり

紀伊松平
○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり

西行
○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
るん比礼振

○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
伊豆伊豆

○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
つる月うら

○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
はちおぼ

○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
つる月うら

○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
つる月うら

○あゝこの夜 幸地ふのぼりあり
つる月うら

木 若谷に上諸まんやうり

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

○^山嶽霞岩 陸奥在日ふあさうらう

和泉 泉松

○つづきの松 茨鹿山の氏宮木川松
のいさぎ 苔の通海

えれ丹

○みぬの松 中あひひ 川上のーしし傍り

松松 みぬの松 びとく みぬの松 のいさぎ

道に 我立

○ワグーの松 竹から原急い山中堂

建之の阿 ワグーの松 とく ワグーの松 して松木

阿耨多羅三藐三菩提の松 建之の阿 松 建之の阿 真 阿耨多羅三藐三菩提の松

これ 阿耨多羅三藐三菩提の松 立松 阿耨多羅三藐三菩提の松 にか 阿耨多羅三藐三菩提の松

老阿耨多羅三藐三菩提松泉

日 阿耨多羅三藐三菩提松泉

日 阿耨多羅三藐三菩提松泉

○くろくこの松 くろくこの松 又 炭宮木川

日 くろくこの松 朽木 くろくこの松 との くろくこの松 の くろくこの松 くら くろくこの松 の くろくこの松 ぬ

と傍り又た くろくこの松 くら くろくこの松 の くろくこの松 ぬ くろくこの松

云ふ くろくこの松 くら くろくこの松 の くろくこの松 ぬ くろくこの松

○あけこの松 阿耨多羅三藐三菩提

日 阿耨多羅三藐三菩提

○くわの松 楊枝松松泉宮木川

ホ くわの松 松 くわの松 松 くわの松 松 くわの松 松 くわの松

○くわの松 楊枝松松泉宮木川

○くわの松

○くわの松 宮木さびしと傍り

○くわの松

坂

○くわの坂 くわの坂 こ くわの坂 ぐ くわの坂 ぐ くわの坂 ぐ くわの坂 ぐ くわの坂 ぐ

の くわの坂 ぐ くわの坂 ぐ くわの坂 ぐ くわの坂 ぐ くわの坂 ぐ

○くわの坂 くわの坂 宮木さびしと傍り

○城

○ここごご坂 山城のくせのーしーらり

糸お山の風よわり

住は木多所

○ここごごのこ坂 東海の一ー住はるる

一ーくしつとちくこと 橋は書付

鳥お柴畑とこもろ 小藤夕日

され釣ちりびくち海 橋

お様湯坂

○ゆ坂

えき

五法のゆ坂とこくへ 後六塩木流る 早川

住は 行相

○ゆとこあいの坂

えき

ゆあいの坂とこくへ 橋のむとこくへ

洞

えき

えきの洞 洞の秋風うらみの洞 仙洞のこと

こくうけ洞 日法なる洞 洞の秋風

こくうの洞 いの洞の洞 いまの洞

いーのゆり 正某日

近は横川

○よういの洞

えき

うらまの洞の洞の秋風 えきの洞

うらまの洞 日

うらまの洞 日

住は

○ここごご ちの洞の奥は昔の洞と伝わり

えき

八月の朝日 住は

景

野村およしの少り 野のまや えき

こくう えき

六十五

千五右
長巻もたつたれをみゆふをさしつゝる小町

大和 奈良良志
○なごりの景 橋は子影をたれ

鹿野 藤々々やこひろ

何門 俊徳
○なごりの景 うさねなりと流

後津 名越
○かごりの景 田舎お茶

武蔵 白景
○じくりの景 菊お茶をたれ

秋吉
ひびきの向きのきつねをたれ

右和 猪養
○あきの景 ミミりのこり

アノーのうさねとくろ

冊は 全巻
○くりの景

木
しきの神さうさうをたれ

歳八 権
○やりの景 おのり

甲斐 山梨
○やりの景 山梨の心

後右
わりのうさねをたれ

大和 真弓
○はゆきの景 萩一お茶

ち門 麻利
○はりの景

方右
まうの景をたれ

山崎 舟景
○あきの景 子日つかねをたれ

山 野

木和松屋
○あやびの屋

藤也
やせの秋の井もさしあやびの屋やりの屋

出の 後井
○あさこの乃屋

丈木
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあさこの乃屋

えん佐を
○ここのの屋

丈木
秋の 後井の屋のふきまはひもさしここのの屋

元伊佐野
○さねの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさし元伊佐野の屋

山城 夜笠
○さねの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさし山城の屋

あはれ 佐枝久
○さねの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

あはれ 佐枝久
○さねの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

赤人
秋の 後井の屋のふきまはひもさしあはれの屋

又本
御ちらうとあはれしうもかたはりのまにほの
る通

致中 日本書

○とあいの雲のまにほのまにほの
御書

武蔵 いら田

○とやまの雲

又本
あふも意村はをてまにほのまにほの
御書

唐奥 採雲

○とやまの雲 丁池

唐奥 採雲

○とやまの雲のまにほのまにほの
御書

御書

○とやまの雲 ころろ 採雲

御書
御書
御書

○とやまの雲

御書
御書

唐奥 採雲

○とやまの雲 採雲 御書

御書
御書

○とやまの雲 御書

河内 御書

○とやまの雲

御書
御書

○とやまの雲

御書
御書

○とやまの雲 御書

御書

御書

○とやまの雲 山里川

御書

全葉
あはれつゝよまきけりやういまおぼろけのあはれ
のたまき

つれなきあはれんわらう

伊勢

○よこくろの里 とうろむる天や驛

まねたのぬいど

本林

さしらの森 毒のとりしのつゆ

一の指 一の木のろりのとちあひの

赤一ののちらひのつら

出務およりしてはあきりうしてはるる

あきしあわれいふしうとくんとてはる

山城 志保

○いんがしの杜 社の下あ

日 石田

○いんがしの杜 ともれまき書何まふ

紫ととれくーい京 山城のーい

初のーうしうあうり 野の端 日

大和盤削

○いんがしの杜 林ののーそのぬのー

うしうあうり 雲はよき 村を燈

お紫くら紫松こがく 杜の下草

杜りあこびろし 漢合 野の川 日

お生田

○いんがしの杜 何も 鹿 お糸目 後

紫河ぬこりし 杜のりん 浦のぬいど

比月川 日 日

修験清嵐

白ひ 云々 後いあうり 地どの家のー田の杜のぬのぬ

日 盤の

○いんがしの杜 何も 板 ね紫

陸奥 日

○因 山 谷 閑 里 あり

陸奥のいんがしの杜のぬのぬのぬのぬのぬのぬ

陸奥のいんがしの杜のぬのぬのぬのぬのぬのぬ

紀伊 後代

○いづの松

後松

志代の松のいづの松と云ふ所のいづの松

○いづの松

呼ぶもいづの松のよる

ト云ふ所のいづの松

日野末作

○いづの松 河島

後松

いづの松のいづの松と云ふ所のいづの松

○いづの松

呼ぶもいづの松のよる

いづの松のいづの松と云ふ所のいづの松

呼ぶもいづの松のよる

○いづの松

呼ぶもいづの松のよる

支木

いづの松のいづの松と云ふ所のいづの松

○いづの松

呼ぶもいづの松のよる

東松 本松 一 多岐 松の事

松

いづの松のいづの松と云ふ所のいづの松

○いづの松

月板松

松

いづの松のいづの松と云ふ所のいづの松

○いづの松

呼ぶもいづの松のよる

大和 林南極

○いづの松

呼ぶもいづの松のよる

○いづの松

呼ぶもいづの松のよる

○いづの松

呼ぶもいづの松のよる

○いづの松

呼ぶもいづの松のよる

○いづの松

呼ぶもいづの松のよる

松

唐真 諸社

○くさりの松

大伴命女
病 此の松の木の葉をたぐひの木の根をたぐひ

○蔵吉田

○くさりの松 大伴命女
移住 依託

○くさりの松 松林

○蔵 乱松
○くさりの松 呼子 何るひくし千

○くさりの松 呼子 何るひくし千

○くさりの松 呼子 何るひくし千

○くさりの松

○くさりの松 呼子 何るひくし千

○くさりの松

○くさりの松 呼子 何るひくし千

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

○くさりの松

越中 伊波世

○いんせせせ

新撰

高橋

いんせせせの物づくしを記す

高橋

丹波生村

○いんせせせ

いんせせせの物づくしを記す

いんせせせの物づくしを記す

鹿 荻 松 奥 山 崎 川 浦

大江山 渡合 天 抄 立 日

石見 石見

○いんせせせ

越中 下南

○いんせせせ

いんせせせの物づくしを記す

いんせせせの物づくしを記す

未勅 入村

○いんせせせ

未勅 入村の物づくしを記す

未勅 入村の物づくしを記す

未勅 入村の物づくしを記す

未勅 入村の物づくしを記す

未勅 入村の物づくしを記す

未勅 入村の物づくしを記す

○いんせせせ

いんせせせの物づくしを記す

いんせせせの物づくしを記す

いんせせせの物づくしを記す

○いんせせせ

いんせせせの物づくしを記す

いんせせせの物づくしを記す

○いんせせせ

いんせせせの物づくしを記す

日 野 史

○いんせせせ

いんせせせの物づくしを記す

いんせせせの物づくしを記す

いんせせせの物づくしを記す

ひしこきこりいど

大和言者
〇しほりほしとけ しほりほしのせらけは海老
さるまの沖にこし

さくら 船子や花やぞこはるか
ところへし なと 野 鹿 へんた

石
客人のけつと 長杖にこはるひさし
ひさし

目小枕
〇しほりほしとけ なまぐさの舟た
又さくらのはた 柳

ひしこきこりいど

〇しほりほしとけ 佐野

和泉 玉横
〇しほりほしとけ 佐野

〇しほりほしとけ 佐野

武蔵 五井
〇しほりほしとけ 佐野

〇しほりほしとけ 佐野

〇つとけ 水玉とりもちつとけ
鹿とけり

〇つとけ 鹿とけり

〇つとけ 鹿とけり

〇つとけ 鹿とけり

〇つとけ 鹿とけり

〇つとけ 鹿とけり

〇つとけ 鹿とけり

〇つとけ 鹿とけり

山蔵布當

○あつらひのけしはひのくこふふーと性

日舟器

○あかとのけしーのく又まむむ極その

日伏元

○あつこのけしーのくこれ赤のー

又伏元まむむとて一移りしこも

後りまむむとて一移りしこも

あつらひ 山蔵里 日田 日村 日

日徐草

○あつらひのけしーのく又まむむ極その

あかとのけしーのく又まむむ極その

鹿 後茅 山蔵里 日

古今

奉として行へ里とまむむとて一移りしこも

あつらひのけしーのく又まむむ極その

山蔵草

○あつらひのけしーのく又まむむ極その

日右柄小

○あつらひのけしーのく又まむむ極その

あかとのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

あつらひのけしーのく又まむむ極その

ふるふとていつくは氏おとこ
とりあつてふちといふ所は
名もくや有はえいこくは
藤よきとて一軒おびい

○あさくはとゆ 任るのーととる

あか藤りこく川にそ藤甚藤
とていへーとれ 任事あり

○あさくはとゆ ひととととていへとら

日安詩小
日よ竹葉

○あけくはとゆ 妹を養へーととる

いれ約 女は 田鶴 三月の後 後人
近に葉は

○あけくはとゆ 菜は約 様 娘
子 黄 菫 ごと 新 藤 の け 女 ぶ ぶ
あさくはとゆ さとて 菜 杜 京

○あけくはとゆ くらととて 新々橋

○あさくはとゆ くらととて 又ととて

信は 信系
くらととて くらととて くらととて

○あさくはとゆ くらととて 又ととて

くらととて くらととて くらととて

○あさくはとゆ くらととて 又ととて

○あさくはとゆ くらととて 又ととて

○あさくはとゆ くらととて 又ととて

○あさくはとゆ くらととて 又ととて

○あさくはとゆ くらととて 又ととて

筑かき城
○あーさけ 菘とこおー

○こがけ けしにほの系 け世のさかき

さうまごころふとこころり 菘
菘とけ世に 菘るる月約 菘
けさうごお祭さく大言人 系と

○あー何白 菘さきさの地い

○こころ けしにほの系 け世のさかき

鳥あから 菘お祭 けさき 菘
けしにほの系 け世のさかき

○こころ けしにほの系 け世のさかき

○あーさけ 菘とこおー

○あーさけ 菘とこおー
菘とけ世に 菘るる月約 菘
けさうごお祭さく大言人 系と

存勢 湯田
○ゆがけ

竹のやゆけしとんかろい田のさかき

○あーさけ 菘とこおー

凡物 久々の天の志舟をけしにほの系

○こころ けしにほの系 け世のさかき

己管々出 菘さきさの地い

○こころ けしにほの系 け世のさかき

○こころ けしにほの系 け世のさかき

法今不知
けしにほの系 け世のさかき

○こころ けしにほの系 け世のさかき

大和源氏

○とらぶひの系いづれも系也等方ぬく

相模 磁上

○しぐさの系いづれも系 くまで 鹿

浦道 長月

○らりし松系

近江 千々

○らぶひの松系 あまなる

筑前 十代

○らぶひの松系 あまなる

播磨 小幡

○とらぶひの系

甲斐 陸奥

○とらぶひの系 あまなる

甲斐 小幡

○とらぶひの系 あまなる

武蔵 長瀬

○とらぶひの系 あまなる

近江 千々

○とらぶひの系 あまなる

伊予 小幡

○とらぶひの系

聖武

○とらぶひの系

和対

○とらぶひの系

○とらぶひの系

鎌倉

○とらぶひの系

報子

○とらぶひの系

○とらぶひの系

尾張

○とらぶひの系

○とらぶひの系

○とらぶひの系

○とらぶひの系

血に勝たぬ
うららの系 糸畑のぬま

日 柏系
○うららの系 柏しんり

敬の獲路
○うららの系 糸畑のぬま

其 依網
○うららの系 糸畑のぬま

山崎竹田
○うららの系 糸畑のぬま

任勢庵系
○うららの系 井

武蔵立地
○うららの系 糸畑のぬま

進の 玉光
○うららの系 糸畑のぬま

竹屋君乃
○うららの系 糸畑のぬま

其 鹿 糸畑のぬま

多岐 糸畑のぬま

つづきの系 糸畑のぬま

つづきの系 糸畑のぬま

つづきの系 糸畑のぬま

つづきの系 糸畑のぬま

つづきの系 糸畑のぬま

つづきの系 糸畑のぬま

つづきの系 糸畑のぬま

つづきの系 糸畑のぬま

○年々は寝うらなねの系

○み蔵の吉のふらふら

○百大系ふらふら

○武蔵大分我ふらふら

○ふ滅 久世のふらふら

○日 栗栖のふらふら

○伊奥 栗系のふらふら

○やまの系のふらふら

○まやてが系のふらふら

葉為一

○大和 真と箱のふらふら

○月 真と箱のふらふら

○大和のふらふらのふらふら

○はのふらふらのふらふら

○あいらのふらふらのふらふら

○こやのふらふらのふらふら

○ここのふらふらのふらふら

○枕 越 差のふらふら

○系

○系

日越松

○ここの松系 陸奥より

播磨

○ここの松系

山崎

○あこの松系

日西

○あこの松系

本和

○あこの松系 片葉ありあかき

片葉ありあかき

片葉ありあかき

片葉ありあかき

片葉ありあかき

片葉ありあかき

片葉ありあかき

片葉ありあかき

片葉ありあかき

片葉ありあかき

松付

○あこの松系 ちりり

日味

○あこの松系 沖付

日味

○あこの松系 ちりり

伊勢

○あこの松系 何れ漢田

近江

○あこの松系 ちりり

日味

○あこの松系 ちりり

陸奥

○あこの松系 ちりり

陸奥

陸奥

陸奥

陸奥

陸奥

陸奥

陸奥

長安武

○あいの松系 くらりと降り

同日伝

○あとの系 娘とくらり

同日伝

○あいの系 妻おせのあつ

同日伝

○あいの系 山寺

同日伝

○あいの系 宮柱

同日伝

○あいの系 約のえんし くらり

同日伝

○あいの系 け鳥

同日伝

○あいの系 くらりと降り

同日伝

○あいの系 せ林

大和三宅

○あいの系 くらりと降り

同日伝

○あいの系 くらりと降り

同日伝

○あいの系 くらりと降り

同日伝

○あいの系 くらりと降り

同日伝

○あいの系 くらりと降り

同日伝

○あいの系 くらりと降り

同日伝

○あいの系 くらりと降り

同日伝

○あいの系 くらりと降り

同日伝

○あいの系 くらりと降り

同日伝

○あいの系 くらりと降り

同日伝

越中三考

○ころほが京 京あせのぬよ出

ふ成極京

○志とくくが京

京

あつこ盛る事まきりむむ人のほり

日志は

○まが京 里

近江藤京

○志の京 せらのー かやふ

下中標芽

○志えらり京 まもるやー 藤

藤

あつ

おれちまららる京ー まあ世中京の京

ひらふらりてはり

藤奥信丈

○志のぶが京 友ふ藤京浦日里社

加がえ藤京

○志の京 けぬ 京がたうーはり

肥前竹京

○志の京

阿州百重

○りーが京 うとせりりー

相模諸越

○りーの京 ちやんまはり

かやーこ 里

藤原京

○せまが京 鶯

牧

牧のま約と牧約がうとら

くらあやかひじ川

後藤京

○いさーの牧 八重まの里代牧

甲斐穂坂

○ほぶの牧 杖の田のー 為約

藤原

おらのまはまの田京ー 京のひら

○牧

山城鳥羽

○とら田 （八幡田） とう菜 河鳥 堂一鹿

稲妻 鴨鶴 大江山 後入 山城鳥羽

日小中

○とら田 （八幡田） 山城鳥羽

近江吉田

○とら田 里村

（長生） 山城鳥羽 （馬房）

○とら田 里村 河鳥 堂一鹿

○とら田 里村 河鳥 堂一鹿

○とら田

（本木） 山城鳥羽 （忠定）

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

○とら田 （中井） 山城鳥羽

血の田

○この田

さうこの田と後り

二神侯中

○この田

さのぶ入苗と後り 母操

紅伊移田

○さくら田

新とさのぶとらり

極中者位

○さびの田

油谷とさのぶとらり

太和三條

○この田

一畝の苗と後り

近江水巻

○この田

の田と後り

務所 佐々岸

○この田

の田と後り

○この田

の田と後り

橋

つぎ、さくら、さくら、石、はら

持津 及田

○この田

の田と後り

○この田

の田と後り

○この田

の田と後り

○この田

の田と後り

○なだりの橋 孫傳長柄 くらてやまのり

うり浦 倭

○あふとくかうの橋 あふとく くらてやまのり

○世中あふとくかうの橋 世中 くらてやまのり

○難波あふとくかうの橋 難波 くらてやまのり

○なだりの橋 なだり くらてやまのり

○やまのり 山賊 くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

○くらてやまのり くらて くらてやまのり

ひねりしうらとさかろしんん北
古くより色ちりんとして中後

ふーとよりりい時そ
先掲の長巻を後述しつる
多分六ふりん

○くろちの橋

元本中しりらむれとらば橋こり靴
後人予

○くろちの橋 中後うと後り

○や川橋 川の分りと後り橋可馬う

下所 肥後
さういのもてまきりかーとらうる
後り

○やぬらちの橋

○はのくつど橋 浦の
折重貞

下佐 眞天
を川ぬ 浦が後 渡

○はくのつど橋 浦の
浦橋入に

○ぬ川一十の橋 浦重あり

○わくとやぶの橋 仲重の
近に青柳

○わねの橋 能治正
おろく人輝葉のり

○あまの橋 朝水の
織りお水

○あまの橋 朝水の
一し後り

中よゆら後り
のたもりの

橋

ろくろれれ橋しり部

とり時き一十

今案 大石中野のちのき

千枝 ちんちん

多し

○さびえんの橋

伊勢 重控

○さいしりの橋

大敷をき

をい 佐五

○このくぬふ橋

多海のー

五

陸探 舟の舟橋

舟の舟り

○さくら

橋中

信濃 木芳

○このくぬふ橋

信濃のー

伊手由

○ゆり

伊勢 乱橋

○さくら

○さくら

○さくら

近に 水底

○このくぬふの橋

○このくぬふの橋

伊豆

○伊豆の海

伊豆

伊豆の海 伊豆の海

○いづこの海 角の海

播磨

○いづこの海 角の海

主佐

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○海

○海

伊豆

○伊豆の海

伊豆

伊豆の海 伊豆の海

○いづこの海 角の海

播磨

○いづこの海 角の海

主佐

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

○いづこの海 角の海

玉藻浦

○歌中奈具

○うぐいの海 いぼ菜 子き 鴨とが

の村鳥 鶴つりみわぬ海にのわい
わ由の凡しゆり 貝松海

○あまの海

○うぐいの海 京む泊のふくか

○あまの海

○あまの海 地 磯の 磯日川

○あまの海 舟とくし出藤の系の日

○あまの海 舟とくし出藤の系の日

○あまの海 舟とくし出藤の系の日

○あまの海 舟とくし出藤の系の日

○あまの海 舟とくし出藤の系の日

○あまの海 舟とくし出藤の系の日

○あまの海

○あまの海

○あまの海

○あまの海

○あまの海

○あまの海

○あまの海

○この海 後かゝる引網仲の

○ゆりの海 幸島湾の海

○この海 とうとうが

○この海 西の友にわす川里

○この海 後づらうとふお人

浦

○この海 後づらうとふお人
○この海 西の友にわす川里
○この海 とうとうが
○この海 幸島湾の海
○この海 後かゝる引網仲の

浦凡 ち海浦さびてうらさ
ひい ちがうらうらうらうら
浦多 浦のとちや浦八浦多衣
浦で ち浦とみちの浦の
わあ ち海

○この浦 日地日
伊勢 志

○この浦 ち海やうらさ
あつ ち千多 ち藤浦人の事

○この浦 松
日地浦

○この浦 松
ち海

○この浦 ち海
致申 破浦

○この浦 ち海
かゝるが

○この浦 ち海
かゝるが

○いづこの浦 横手下南 火に焼く海河

○いづこの浦 紀伊 磯 千多

○いづこの浦 日 磯 火と貝 藤原

○いづこの浦 海 海 捨 磯 川

○いづこの浦 か 賀 蓮 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 後 速 見 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

○いづこの浦 志 戸 後 浦 海 捨 磯 川

かかやの浦 ともや

越中半布

○ともやの浦 荻原むす鴨

右は猪田

○とごの浦 阿言つと 松野の松

つり舟入舟くらふ舟ととらうり入

に 津崎 むすの浦 渡合

紀伊の浦

○とらうり 浦 むすくはるのともや

てらうり 千き ね 三奥 芝辺の

萩 鶴の浦 玉津崎 姫 香の浦 月法

とらうりの浦 入 ちんま せいの葉 津ま

凡 ちんまの浦 赤のり 不き ちんま

り 海木 玉藻 磯の浦 月の知 月

仲のつり 交 佐 佐 佐 佐 佐 佐

玉 ちんまの浦 ちんまの浦 ちんまの浦

舟 ちんまの浦 ちんまの浦 ちんまの浦

唐今序

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

○とらうり 浦 ちんまの浦 ちんまの浦

るん可良の浦 くろくろりとも

故中勝るの浦 岸の松木宮

此所飛入の浦 いしが崎ーと流り

町子 一つうら山と貝子きとが

丹後与附の浦 まゆ海のほよふ

まゆら作の浦 こらみと流り

駿河田巻の浦 早苗の船と流り

赤人 淡松玉藻 孫入り月火 九月ぬ

赤人 田この浦よおせとれらあゆの言はしき縁

駿河らう雲の浦 流れとれおれたことと流り

相模 杖浦の浦 ゆき

老彦高岡の浦

載ふよ路の浦 戸あきなり

かぎ竹浦の浦 竹一

越中 多松の浦 若

村本入丸 内多松 浦一を 竹

村本入丸 松送 この浦は屋をを考はせうとて切んぬ

日岳 船の浦 若

横丁らみこの浦 月より松山

此所 玉浦の浦 よきし月

射す竹を
○しつりの浦 小葉るのー

○かま 竹下
○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

○かま 竹下
○かま 竹下

日岸

新設はまやこの日を待つ今と云ふこと

後撰 権ゆれ谷うらこ日一難はかるところ

難ははとら社門の浦とふとや社と海

難は人平大焼やまるとれとのまは社と

難はく短きまのやれまわして世と

いづれもわすこがまふとれうらこ

日長居

○ながめの浦 ちとんふとをて使

日つ毛 五月取 伊約港人

○なぐらひの浦 松とまひあひなるか

小とまひの松又なるこの松

又了れこまふ月ふらふか

日繩浦

○たうらの浦 紅紫ふき川り

日灘田 人けの梅松

林 ありのまこのは焼く

尾張 鳴海 ちとんふと

○なぐらひの浦 ちとんふと

○たうらの浦 ちとんふと

○なぐらひの浦 ちとんふと

○たうらの浦 ちとんふと

○なぐらひの浦 ちとんふと

○たうらの浦 ちとんふと

○なぐらひの浦 ちとんふと

○たうらの浦 ちとんふと

丹後 洞浦

○かきくまの浦 わかじ貝を産する

長門 長門

○かぎとの浦 とらち

紀伊 久米

○かきくまの浦 紀の浦のーと傍う

日向 夏妻

○かきくまの浦 とらちのー

河内 吹門

○かきくまの浦 あいのーと傍う

千尋 貝浦

○かきくまの浦 舟人産する

舞台 伝説

○かきくまの浦 一松岸

秋津 武庫

○かきくまの浦 まじやとーと傍う

千尋 千尋

○かきくまの浦 山白海川 伝説 芦原 同 あり

他 伝説

○かきくまの浦 新白帆 つらみ

按テ 室浦

○かきくまの浦 まじやの浦

筑前 独解

○かきくまの浦 うらと傍う 他

肥後 中津

○かきくまの浦 まじやのー 村よき ね

秋津 大津

○かきくまの浦 まじやのー 山岸 傍

伊勢 大津

○かきくまの浦 まじやのー 浜 傍

丁 千尋 鶴松

○かきくまの浦 大津のー 貝り 傍

秋津 大津

○かきくまの浦 大津のー 傍う 他

多分 千尋

○かきくまの浦 大津のー 傍う 他

石 井生

○かきくまの浦 まじやのー 又まじやのー

千尋 千尋

梨 井

千尋 千尋

し女あつういつらう磯 海邊

あつ浦 あつ浦の磯 あつ浦の磯 あつ浦の磯

○あつ浦 磯の大浦

相模 大磯

○あつ浦 大隅 大隅

○あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

○あつ浦 あつ浦 あつ浦 あつ浦

つと海をこゝを茶厂うも月
の甲はぬ人けりの松さくさつ
おふを仲竹を岸入海者の浦

○あさむぎの浦 幸也使のひい

○ここの浦 松永比焼中

○ここの浦 大磯のーと後

○ここの浦 雪

○あさむぎの浦 佐吉のーまき

○あさむぎの浦 芦

○あさむぎの浦

○あさむぎの浦 磯松堂子ま

のく火ばくく提うる女

あさむぎの浦 松永比焼中

あさむぎの浦 幸也使のひい

あさむぎの浦 大磯のーと後

あさむぎの浦 雪

あさむぎの浦 佐吉のーまき

あさむぎの浦 芦

あさむぎの浦

あさむぎの浦

あさむぎの浦

舟屋 延浦

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

何き船良度のや丁まら 松本堀の

海のとまや 沖のつら 舟船給

崎渡人波 浦のこりし 浮門沖泊

舟屋 瀬 人五

舟のこりし浦の船きふ持るれり舟に

舟屋 瀬 人五

舟のこりし浦の船きふ持るれり舟に

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

淡路 淡路 きの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

○あまの浦 くの浦のーいふ具

秋石

いこことと名目かたこの三浦の法松村は

○まめの浦 ちりり度三見まひ

ろふろふろふ 百舟松浦人舟

○まめの浦 ちりり度三見まひ

綱浦人

紀伊三熊野 松浦有同名

○まめの浦 ちりり度三見まひ

路所三保

○まめの浦 風早のこー白つじ子

陸奥三保の 一松三保の浦 不二松清見日

○まめの浦 ちりり度三見まひ

豊後海松目

○まめの浦 ちりり度三見まひ

松浦 松浦

○まめの浦 ちりり度三見まひ

のー 松磯 鶴かろう地綱川

まね比 ぶひ杯 佐を使 漢語終日

陸奥志太

○まめの浦 ちりり度三見まひ

陸奥志太

○まめの浦 ちりり度三見まひ

○まめの浦 ちりり度三見まひ

舟浦人のまや 後

たう太うは

こちのこちのわねと汐電の浦 舟のま

はる多のあゝまゝまほのまのまのま

日信支

○まめの浦 ちりり度三見まひ

りは史く混細川 山徳地

里月廿日 京日

○まめの浦 ちりり度三見まひ

陸奥志太

○まめの浦 ちりり度三見まひ

陸奥志太

○まめの浦 ちりり度三見まひ

○まめの浦 ちりり度三見まひ

つろ 廻つろ小舟

孫休住者

海

百五

○こころの浦 おときたにうり 鶯

むすむす 菊 沖後 丁子 多々

芝 岸 鶴 三貝 門と貝ととつて
仲 幸 此の浦 使 淡路 時 日を 果 示
中 日 墨 宮 里 海 如 江戸 岸 日 使

古今又於遠

三つ

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

任 右のき 任 右のき 任 右のき 任 右のき

敬おと候
いさらの候 さま 落葉ふり 花はなのふり

楳梅廣廣楫楫保
いほの候 さま づる 舟舟の 湊湊泊

紀伊紀伊船船代代
いさらの候 さま 花はな候候松松く

伴伴石石藏藏
いさらの候 さま 出出人人一一とと成成砂

志志伊伊波波がが能能
いさらの候 さま 舟舟ととつつ舟

伴伴好好定定舎舎
いさらの候 さま 七七夕夕とと候候

舟舟後後 為為世世
いさらの候 さま

伴伴好好子子守守
いさらの候 さま

上上流流 小小草草
いさらの候 さま

伴伴好好子子酌酌
いさらの候 さま

いさらの候 さま

いさらの候 さま

紀伊紀伊千千里里
いさらの候 さま

同同千千尋尋
いさらの候 さま

伴伴好好鳴鳴呼呼
いさらの候 さま

上上流流 形形見見
いさらの候 さま

紀伊紀伊風風莫莫
いさらの候 さま

吾吾然然喚喚續續
いさらの候 さま

舟舟後後 五五代代
いさらの候 さま

和和泉泉 寺寺中中
いさらの候 さま

いさらの候 さま

伴伴好好子子松松 寺寺中中地地
いさらの候 さま

伴伴好好子子のの一一松松
いさらの候 さま

日日三三候候
いさらの候 さま

伴伴好好子子日日
いさらの候 さま

いさらの候 さま

和保 名草
○いづれの候

○つづれ候 越の海の一 大取

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

○ながわの候 系也浦よぶ

備

百廿二

上総思戸
○くららの後 白菊日

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

庚

百廿三

上総思戸

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

○くららの後

庚

百廿三

○中 李古 千々 一 葉 千々 芳

○中 の 湊 湊 凡 千々 千々 多 丸 舟 心 杉 舟 船 名

○中 の 湊 舟 千々 船 松 舟 中 川

○中 の 湊 多 丸 浦 上 出

○中 の 湊 舟 船 名

○中 の 湊 舟 船 名

○中 の 湊 舟 船 名 舟 船 名 舟 船 名

○中 の 湊 舟 船 名 舟 船 名 舟 船 名

○中 の 湊 舟 船 名 舟 船 名 舟 船 名

○中 の 湊 舟 船 名 舟 船 名 舟 船 名

○中 の 湊 舟 船 名 舟 船 名 舟 船 名

